

神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

コース 専攻	総合芸術コース 園芸専攻	対象学年	3年
講義日	令和 7年 2月 28日(金)		
テーマ	健康づくりに活かす植物・園芸の効果		
講師	兵庫県立大学大学院 緑環境景観マネジメント研究科 講師 劔持卓也		
講義内容			
1.ねらい 植物や園芸のもつ人の健康に対する効果を知り、地域社会での活用を考える機会となる。			
2.主な内容 (1)園芸療法～人の健康のために植物を用いること 園芸療法の歴史 海外における園芸療法の発展 国内における園芸療法の展開 園芸療法の背景理論 園芸療法に期待される効果 (2)園芸療法の実践事例紹介 精神科病院での事例 高齢者施設での事例 地域における活用事例 (3)日々の暮らしや地域活動での活用を考える (4)園芸療法体験 植物材料を用いた園芸療法プログラムの体験(材料費 500 円)			
講師からのメッセージ			
植物や植物のある場所で過ごすこと、園芸活動による人の健康に対する効果に注目が集まっています。日々の暮らしや地域での活動にそれらの効果を活用できるよう、園芸療法とその効果、疾病予防や地域での活用などについてお伝えします。			

神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

コース 専 攻	総合芸術コース 園芸専攻	対象学年	3 年
講義日	令和 7 年 2 月 21 日(金)		
テーマ	●花壇栽培・コンテナ栽培・芝生栽培の総括		
講 師	園芸アドバイザー 大野晶則		
<p>講義内容 1 講座</p> <p>■芝生栽培 オーバーシード</p> <p>■花壇栽培</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花壇栽培での低木の利用について ・バラの管理 ・クリスマスローズの管理 ・あじさい(ラグランジア)の管理 <p>■コンテナ栽培</p>			
<p>講師からのメッセージ</p> <p>3 年生の生徒の皆様、この 3 年間で園芸のスキルがレベルアップされた事を自覚されている事と思います。花壇園芸では季節によって植栽される植物の特性や、他の植物との組み合わせのデザイン性などを学び、バラは誰もが目を引く鮮やかな花を咲かせました。クリスマスローズ、アジサイ、芝生についても見事な結果を残しました。</p> <p>今回の講義は、コンテナ栽培も含めて、大事な栽培ポイントを再確認したいと思います。花壇栽培では、管理負担の軽減にもつながる低木を利用した例を紹介いたします。皆様の周りにいつも緑とお花がいっぱいありますように。</p>			

神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

コース 専攻	園芸コース 専攻	対象学年	1・2・3年
講義日	令和 7年 1月 22日(水)		
テーマ	季節を魅せる植物たち		
講師	田中 修		
<p>講義内容</p> <p>私たちの身近には、美しい“花”や、愛おしい“姿”で、それぞれの季節の訪れを教えてくれる草花や樹木が多くあります。これらは、季節ごとに、感動させてくれるような現象で、私たちに魅せてくれます。</p> <p>それぞれの植物たちには、遠い昔から、巧みな“しくみ”を駆使し、知恵や工夫を凝らして、懸命に生きてきた歴史があります。また、私たち人間とともに暮らしてきた歴史の中で生れてきた、伝説やドラマがあります。</p> <p>一方、植物たちは、私たちの食べ物となり、空腹を満たしてくれます。野菜や果物たちは、私たちの健康を守り支えています。これらの植物たちには、栽培に凝らされた工夫や、フィトケミカルとよばれる機能性成分が込められています。</p> <p>今回は、“冬”と“春”に話題となる植物たちと、“旬の味覚”となる野菜や果物たちを紹介します。</p> <p>1 限目、～ 冬篇 ～ 2 限目、～ 春篇 ～</p>			
<p>講師からのメッセージ</p> <p>受講者の皆様が持たれている、植物への興味の世界を広げてください。</p>			

神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

コース 専攻	総合芸術コース 園芸専攻	対象学年	3年
講義日	令和 6年 9月 20日(金)		
テーマ	六甲山の自然の特色		
講師	兵庫県立大学名誉教授 服部 保		
講義内容 <p>大都市神戸の背後にそびえる六甲山に対して、神戸市民はたいへん親しみを感じ、また誇りに思っています。ところが、東京の高尾山、札幌の藻岩山、長崎の稲佐山、大阪の生駒山などの都市周辺の山々と比較して、六甲山の自然の特徴を正確に答えられる市民の方はたいへん少ないです。</p> <p>六甲山には六甲山にのみ固有に分布している生物はいません。また、人の手の加わっていない原生自然も存在しません。何が特徴なのでしょう。</p> <p>六甲山の特徴は、①近畿地方の中心に位置すること、②暖温帯(低山帯)と冷温帯(山地帯)という二つの植生帯(気候帯)を持つこと、③様々な地域から移動してきた6つの生物群から構成される生物相をもち、それらが共生していること、④江戸時代には、はげ山になってしまったが、明治時代に緑化復元に成功し、その記録を残したこと、⑤大都市に隣接した1000m級の山岳・すなわち日本一の都市山(としやま)であることの5つがあげられます。</p> <p>以上のように、としやま六甲は素晴らしい山地ですが、温暖化による生物多様性の低下、豪雨の発生による斜面崩壊の危険性、植生遷移の進行による植生の単純化と表層土の流失、シカの侵入による植生破壊と表面侵食の危険性などの問題が発生しています。</p> <p>以上のような六甲山の素晴らしさと六甲山の問題点についてお話しいたします。</p>			
講師からのメッセージ <p>都市山(としやま)・六甲山の本当のおもしろさと今後の課題をお話します。東京の高尾山、札幌の藻岩山、大阪の生駒山などと比較して六甲山のすばらしさと危険性がわかりますよ。</p>			

(令和6年度)

神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

コース 専攻	総合芸術コース 園芸専攻	対象学年	3年
講義日	令和6年7月23日(火)		
テーマ	旬の野菜をおいしく		
講師	料理研究家 中崎 朋子		
講義内容			
<p>「旬」とは、さまざまな食材が、他の時期よりも新鮮でおいしく食べることができる出盛りの時期のことです。</p> <p>最近ではスーパーでは、ほとんどの食材がいつでも手に入りますので「旬」という感覚が薄れてきていますが、やはり「旬」の食材は、おいしく、栄養価も高く、しかも経済的（安価に入手できる）ですから、是非活用したいものです。</p> <p>まして、自分達で畑を耕し、無農薬で手塩にかけて育てた「旬」の野菜のおいしさは、ひとしおです。</p> <p>本講座では、家庭菜園で「旬」の野菜が多く収穫できる、初夏の食材を使う料理を取り上げてみました。</p> <p>7月23日： 何と言っても新鮮さがウリです。 少しくらい虫に喰われていても無農薬の証しです。 新鮮（みずみずしく、やわらかく、甘い）さを損なわないように調理する手法を学ぶ。 今年は、どんな野菜が収穫できるのか楽しみです。</p>			
講師からのメッセージ			
<p>菜園から採りたての野菜の、瑞々しいおいしさを味わいましょう。 苦手だった野菜も、自分たちで育てたものはおいしくいただけます。</p>			

神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

コース 専 攻	総合芸術コース 園芸専攻	対象学年	3 年
講義日	令和 6 年 5 月 13 日(月)		
テーマ	芝生の基礎知識(年中、芝生を緑にする管理)		
講 師	園芸アドバイザー 大野晶則		
<p>講義内容 芝生の実習に活かせるよう、芝生の特性と芝生管理(作業方法)を学びます。</p> <p>■芝生の基礎知識</p> <p>1.芝生の長所、楽しさ</p> <p>2.年中緑の天然芝にチャレンジ</p> <p>3.芝生の種類と特性 (暖地型芝草と寒地型芝草)</p> <p>4.芝生の主な作業 (水やり、施肥、芝刈り、サッチング、エアレーション、目土、張芝、芝ポット苗植付け、種まき、病害虫対策など)</p>			
<p>講師からのメッセージ</p> <p>芝生は手を加えるほど、美しく仕上がります。それだけやりがいがありますが、思った以上に手間がかかるのも事実です。芝生管理の成功は、芝生の特性に合わせた作業のポイント、タイミングをしっかりと把握して実践する事です。</p> <p>今回、サッカー場などと同じ方法で、「年中緑の芝生」にチャレンジします。</p> <p>芝生が緑の絨毯のようになった時の美しさと喜びを是非体験しましょう。</p>			

神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

コース 専 攻	総合芸術コース 園芸専攻	学年	3 年
講義日			
テーマ	四季の庭管理①～④		
講 師	庭樹園 園主 阪上栄樹		
<p>講義内容</p> <p>講義内容</p> <p>午前中は、それぞれの月にお庭で咲いている花についてプロジェクターを使って、その木の特徴などのお話をし、その月の手入れについて除草、病虫害対策、移植・繁殖、剪定、芝生の管理等のお話をします。</p> <p style="padding-left: 2em;">四季の庭管理①では 4 月、5 月、6 月</p> <p style="padding-left: 2em;">四季の庭管理②では 7 月、8 月、9 月</p> <p style="padding-left: 2em;">四季の庭管理③では 10 月、11 月、12 月</p> <p style="padding-left: 2em;">四季の庭管理④では 1 月、2 月、3 月</p> <p>上記のとおり各回 3 ヶ月分ずつお話をします。</p> <p>午後は、天気が良ければしあわせの村薬草園・果樹園に実地観察に行き、観察をしながら季節の木の特徴等のお話をします。</p>			
<p>講師からのメッセージ</p> <p>学生の皆さんの疑問、質問等にお答えしながら、役に立つ講義になる様、対話形式の講義にしたいと思っています。</p>			